

2010第3回県リーグカップ 兼 全国社会人大会千葉県予選 要項

1. 名称 2010第3回県リーグカップ 兼 全国社会人大会千葉県予選
2. 主催 (社)千葉県サッカー協会
3. 主管 千葉県社会人サッカー連盟
4. 期日 平成22年4月4日～5月2日
5. 会場 新日鉄君津大和田グラウンド、フクダ電子スクエア、フクダ電子アリーナ
6. 参加チーム 千葉教員サッカークラブ、市川サッカークラブ、FC千葉なのはな、柏フットボールクラブ、浦安ジュニアサッカークラブ、馬來田FC、FCトキガネ、船橋フットボールクラブ
JSC CHIBA、千葉サッカークラブ、FCオクトパスNARITA、蔵波FC
(以上、計12チーム)
7. 競技の規定及び方法
 - (1). 試合の競技規則は、本年度日本サッカー協会の競技規則及び通達による。試合の登録人数は18名とし、選手の交代は、最大4名としメンバー表に予め記載した7名の交代要員から選ばなければならない。但し、7名のゴールキーパーが入っていた場合は別枠を設ける事とする。
(その際の選手交代は最大5名となる)
 - (2). チーム構成
 - ①. チームの人員は、監督1名・コーチ(役員)等5名、選手18名とする。
 - ②. 監督及び選手は、(財)日本サッカー協会発行の選手証を持参する事。
 - ③. 参加チームはチームカラーを基調としたものと、それとは全く異なる色の2着のユニフォーム(シャツ、パンツ、ストッキングの全てが正副共に、フィールドプレーヤー、ゴールキーパーそれぞれが色違いである事。例えば、シャツのみ色違いでそれ以外共用等は認めない)を持参しなければならない。
 - (3). マッチコーディネーションミーティングを試合開始60分前に実施する。ミーティングには、チーム代表者(監督)が正副2着のユニフォーム持参で参加する事。メンバー表及びユニフォームのチェック、その他運営方法の確認等を行う。
 - (4). 競技方法
予選リーグ 70分(35-5-35)
勝点: 勝ち=3点/引分=1点/負け=0点
準決勝/決勝 80分(40-10-40)
勝敗が付かない場合、決勝のみ20分の延長戦。それでも付かない場合はPK戦。
 - (5). その他
ユニフォームの決定方法は、ホームチームが選択権を有する。
しかし、主審(審判団)より指摘があった場合は、その指示に従う。
上記以外については、主管及び参加チーム代表者にて協議し、決定する。
8. 参加費及び運営費
 - (1). 参加費は8,000円。各チーム初戦時に徴収する。
 - (2). 運営費は各試合毎に、6,000円を徴収する。
内訳: 審判団派遣費...5,500円/大会運営費...500円
※ 雷雨、災害等で試合中断・延期になった場合は、各試合毎の費用は発生する。
但し、事前に中止が決定し、審判派遣等が行われなければ費用は発生しない。
9. 運営委員
 - (1). 参加チームは当該試合において運営委員を選出しなければならない。
(予選リーグは3名以上、準決勝は1名以上、決勝は不要。)
役割: マッチコミッショナーの補助、試合記録作成、会場全般の管理
10. けが
 - (1). けがの処置は、各チームの責任において処理する事。
 - (2). 万に備え、スポーツ障害保険等に参加する事。
11. その他
 - (1). 優勝チームは、以下の大会に参加する義務を負う。
全国社会人サッカー大会関東地区予選
 - (2). 会場使用方法
準備及び片付けは、担当者の指示に従い、必ず当該試合の両チームで行う事。
 - (3). 雨天中止等の決定は、会場担当者が試合前日の午後6時に決定し、連絡の事。
 - (4). 試合開始15分前にはアップを終了し、7分前には両チームが集合し、用具チェック等を行い、試合前にセレモニーを行う。